



副病院長 林 美加子

2018年下半期が始まりました。

今年の夏は「酷暑」と表現されるとおり、例年になく厳しいものであったことに加えて、地震、大雨、さらに台風と、関西はたて続けに自然災害に見舞われました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、1日も早く平穏な日々を取り戻されますよう祈念申し上げます。

ご存知のとおり、歯学部附属病院も地震の際には主たる配水管の一部が破損したため、診療室の一部が水浸しになり、外来診察を3日間閉鎖せざるをえませんでした。その際には、災害対策会議を開催して、可能な限り最速に復旧をはかりましたが、ご迷惑をおかけした皆様には、改めてお詫びを申し上げます。

この度の、続いて起こった自然災害を経験し、本院では災害マニュアルの強化を図っています。何よりも患者の皆様の安全第一の視点に立った行動、そして非常電源や医療情報システムなど基盤インフラの点検と強化といった観点から、災害時にこそ迅速で正確な情報発信ができる組織であるべく、時代に即したスピード感を持って変革してまいり所存です。

10月になりますと、ひと雨ごとに秋の気配も深まり、年間を通して最も爽やかな季節の到来です。どうぞ皆様、この夏の自然の脅威を記憶にとどめつつも、より実りある日々を送って参りましょう。

## 内面

- 特集1.  
駐車場有料化のお知らせ
- 特集2.  
「第16回市民フォーラム」  
開催について
- 特集3.  
副病院長おすすめメニュー

お口の相談コーナー  
お口のマメ知識

## 裏面

- 2018年7~9月の統計情報
- 病院概要



特集1 患者用駐車場有料化のお知らせ

平成31年(2019年)1月4日(金)から  
患者用駐車場を有料化いたします。



患者さん外来受診当日 1回300円

その他の方	3時間まで	300円
	以後1時間毎に	100円
	9時間を超えた場合	1,000円
	翌朝7時以降	1,000円+翌日料金

\*「身体障がい者」、「療育」、「精神障がい者保健福祉」等の各手帳等をお持ちの方及び入退院当日の方は従前通り無料となります。  
(無料対象者の方は⑩番入退院受付で手続きをお願いします。)

<有料化の理由>

① 駐車場維持管理費の利用者負担をお願いします。

皆様にご利用いただいております駐車場につきまして、本年5月に新築工事を行い全面的に新しい駐車場として整備いたしました。駐車場の維持・管理には多額の費用がかかり、その費用は診察等を受けられたすべての患者さんの治療費(診療収入)から支払っております。今後は駐車場を利用される方に対し、その費用の一部のご負担をお願いするものです。

② 駐車場の適正利用の促進(長時間駐車や不正駐車防止)

診療目的以外での駐車場利用をご遠慮いただき、自家用車でしか通院できない外来患者さん等に、利用しやすくしていただくための措置ですので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

特集2

第16回  
市民フォーラム  
「口の病気の予防最前線  
かかりつけ医と二人三脚」  
の開催について

2018年11月24日(土) 13:00~16:00  
@千里ライフサイエンスセンター5階

【講演内容】※一部抜粋

「未来に輝く子どもたちの  
歯の健康のために」



野村 良太  
大阪大学大学院歯学研究科  
小児歯科学教室 准教授  
子どものむし菌の感染を  
予防するための方法と、感染し  
たむし菌にむし歯を作らせな  
いようにするための方法につ  
いてお話ししたいと思います。

「生涯むし菌にならないために」



前園 葉月  
大阪大学大学院歯学研究科  
歯科保存学教室 助教  
永久歯がお口のなかに生えて  
きてから高齢になるまで、一生  
自分の歯をすこやかに使って  
いただくために大切なポイント  
についてお話しさせていただきます。

「人生100年時代を健康に  
過ごすための、かみ合わせの話」



勝 喜久  
大阪大学歯学部同窓会  
健康に長寿を過ごすために  
は、歯の役割を知り、歯を失  
う事で乱れてしまったかみ  
合わせをしっかりと回復し、  
それを維持して行く事がと  
ても大切です。そのような  
歯とかみ合わせに関する  
お話をさせていただきます。

「肺炎予防を目指したドライマウスの  
基礎知識と口腔ケア」



阪井 丘芳  
大阪大学大学院歯学研究科  
顎口腔機能治療学教室 教授  
ドライマウスではお口の中の細菌が  
変化して、肺炎、とくに誤嚥性肺炎の  
リスクが高くなることをご存じ  
でしょうか?今日から実行でき  
る、お口の乾きへの対処  
方法についてお話ししたいと思います。

「歯周病対策をしているひとは  
健康長寿:その証は」



天野 敦雄  
大阪大学大学院歯学研究科長・  
予防歯科学教室 教授  
21世紀の科学は、全身の健  
康には口の健康(健口)が欠  
かせないことを明らかにしま  
した。あなたに健口をもた  
らすお話をさせていただきます。

日時 ● 2018年11月24日(土)  
13:00 ~ 16:00  
場所 ● 千里ライフサイエンスセンター5階  
サイエンスホール  
豊中市新千里東町1-4-2  
定員 ● 250名(入場無料)  
インターネット・Eメール・はがき・FAXにて受付。  
①氏名・②住所・③性別・④年齢・⑤連絡先(電話・  
FAX)を明記の上、以下よりお申込みください。  
<http://www.dent.osaka-u.ac.jp/forum.html>  
Eメール: 16sanka@dent.osaka-u.ac.jp  
Tel・Fax: 06-6875-8300  
締切: 11月14日(水) 必着

※詳細はホームページをご覧ください。

大阪大学 歯学部 市民フォーラム 検索

特集3 副院長おすすめメニュー

8月29日に冷しうどん、ほうれん草のおひたし、厚揚げの鶏そぼろ煮、ごま風味ババロアを病院食で提供しました。

冷しうどんは、残暑が残る夏の暑い日にぴったりのメニューです。うどんの上には、ナスとオクラの天ぷら、プチトマトの夏野菜を載せ、季節感と色彩を演出しています。また、ごま風味ババロアはごまの風味が美味しさを引き立てます。

この日提供したうどんは、ほどよい軟らかさに湯がかれ、つゆは冷たく、天ぷらは揚げ立てで、サクッと揚がっ

ており、デザートも適度な甘さで美味しいと患者さんからも好評でした。

冷しうどんは、「夏場の食欲が低下する季節に合った料理で、食べやすく、色彩が良く、栄養のバランスも良い。」と林副院長もおすすめのメニューです。

これからも栄養管理室一同、患者さんに美味しく、満足していただける食事を提供できるように頑張っていきたいと考えています。

(栄養管理室)



献立  
冷しうどん  
おひたし(ほうれん草)  
厚揚げの鶏そぼろ煮  
ごま風味ババロア

「こどもの話し方が気になるのですが、どこで診てもらえばいいのでしょうか?」

顎口腔機能治療部 部長 阪井 丘芳

お口の相談  
コーナー



家族との団欒、友人との会話...おしゃべりはコミュニケーションのための大切な手段であり、言いたいこと・伝えたいことを言葉として話すのは日常生活での楽しみのひとつです。「話す」ためには、息を吐きながら声帯をふるわせて声をつくり、声にあわせて口(舌・口唇・軟口蓋(のどんこ)など)を動かすことが必要です。口の中の構造の問題や、口に関わる筋肉の動かし方の癖によって、他の人には聞き取りにくい話し方になることがあり、この症状を「構音障害」と呼びます。中にはお子さんが成長する過程で自然に正しい話し方を習得し、治る場合もありますが、専門家による

訓練・治療が必要となる場合も多くあります。特に小さなお子さんの場合、幼い話し方と構音障害の聞き分けが難しく、後になって「話し方がおかしい」と学校の先生や友人から指摘されることもあります。当院顎口腔機能治療部ではスピーチ外来を設けており、言語治療を専門とする歯科医師・言語聴覚士が協力して診察を行なっています。お子さんから大人までの幅広い年齢層が対象で、舌小帯短縮症、機能的構音障害、口腔内の手術後の患者さんなどが受診されています。治療方法としては、言語訓練を行ったり、必要時には手術や口腔内装置の作製などを行ないま

す。また、症状によっては連携医療機関へ紹介をする場合もあります。毎日行なう「話す」という機能について、お困りのことがありましたらご相談ください。



お口の  
マメ知識



「健口生活のススメー定期健診で口腔疾患を予防」

予防歯科 科長 天野 敦雄

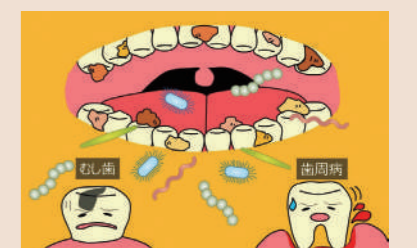
最近テレビや新聞などで「レジリエンス」という言葉を耳にしたことはありませんか?レジリエンスとは回復力や強靭性とも訳され、巨大地震などの危機に直面したときに、社会を維持し続けられる「しなやかさ」を意味します。自然災害が多発する昨今、レジリエンスを備えた国づくりの必要性が叫ばれていますが、実はこの言葉、むし歯や歯周病とも関係があるのです。

目には見えませんが、口の中では10億個もの細菌がうようよ生きています。彼らは呼吸、食事、歯磨きといった、ダイナミックで循環的な環境変動に常にさらされています。

こうした環境において細菌は、粘着性の物質で覆われたバイオフィームと呼ばれる集合体を形成し、歯の表面などに付着することで生き延びるのです。このバイオフィームは、時間とともに蓄積し、むし歯や歯周病といった口腔疾患を引き起こします。

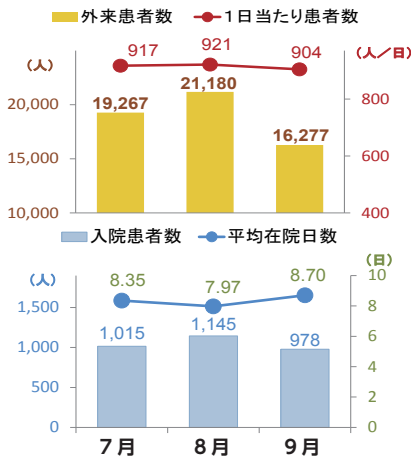
最近の研究で、バイオフィーム内ではレジリエンスが働き、一度居ついたむし歯や歯周病の悪玉菌を簡単には追い出せないことが分かってきました。つまり、歯磨きや歯科治療によって悪玉菌の絶対量は減少するだけでゼロにはならず、バイオフィームが蓄積してくれば再び口腔疾患にかかりやすくなるのです。

でもがっかりする必要はありません。歯科医院で定期健診を受けることによって口腔疾患は予防可能です。予防歯科では口腔疾患に対するリスクを評価し、定期的にバイオフィームの大掃除を受けて頂くことによって、皆様の歯の健康を保つサポートをしています。ご興味のある方は、是非一度ご相談下さい。

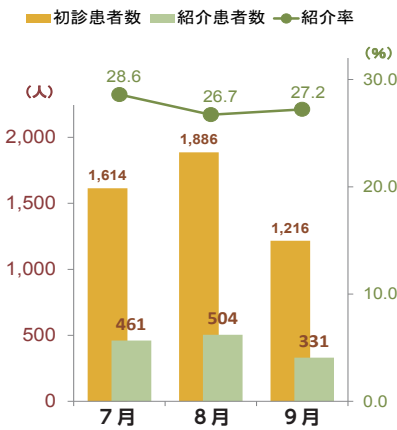


# 7月～9月患者数等統計

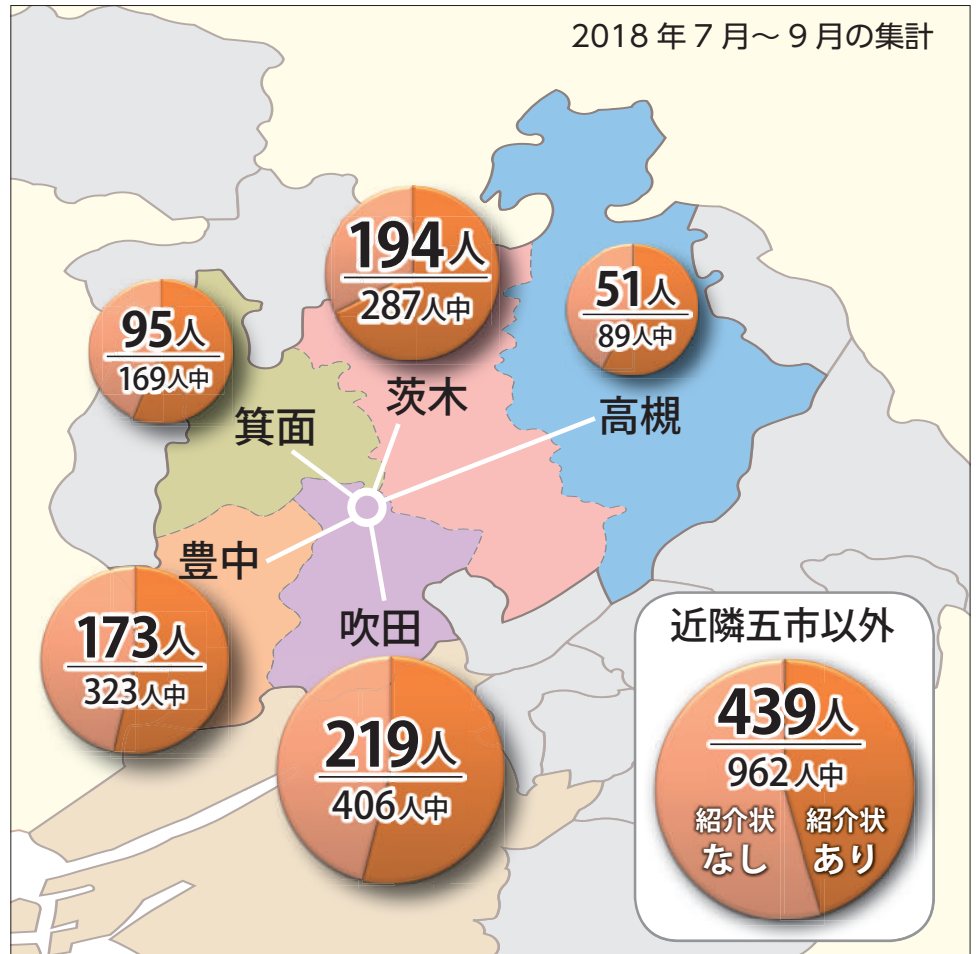
## 外来患者数・入院患者数



## 初診患者数と紹介患者数比率



## 近隣五市の新来患者に占める紹介状持参患者数



## 病院概要

診療日：月～金 休診日：土日祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

受付時間：【初診受付】8時30分～11時30分（初めて受診の方、紹介無し可）  
【再診受付】8時30分～15時00分（原則として全科予約制）

住所：〒565-0871 吹田市山田丘1番8号

電話番号：（代表）06-6879-5111（時間外）06-6879-2848

標榜診療科：歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、小児歯科

### 診療内容

口腔衛生指導、虫歯治療、歯周病治療、歯周再生治療、差し歯、入れ歯、インプラント治療、口腔癌治療、口唇口蓋裂治療、障害者歯科治療、摂食・嚥下、スピーチ治療、スポーツ歯科、口臭外来、ドライマウス外来、睡眠時無呼吸、歯の外傷治療等

電話による病気や症状に対する相談には再診料がかかりますので、ご承知ください。

夜間休日の緊急診療につきましては、あらかじめお電話(06-6879-2848)のうえ、お越しください。

入院患者さんへのご面会時間は、12時から19時となっております。

## 病院へのアクセス

[http://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital\\_000009.html](http://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html)

歯学部附属病院にお車で越しの際は、西門（歯学部門）よりお越しください。なお、平日夜10時以降、土、日および祝日は、千里門よりお越しください。

**看護師・歯科衛生士  
募集中！**

—お問合せ—

歯学研究科総務課人事係  
06-6879-2834 まで

